

忍の風

忍中学校だより

《 校 訓 》

自ら学び ともに鍛え 未来を拓く

自治 協同 勤勉

第10号 令和8年2月1日発行

生徒数 317名

平和の尊さを学ぶ ― 日本被団協・濱中紀子さんのお話から

行田市立忍中学校長 石崎 昌稔

3学期も2月に入り、令和7年度も残すところ、2ヶ月となりました。2月3日は節分、2月4日は立春と暦の上ではまもなく春を迎えようとしています。

3年生は1月から進路決定のための高等学校の受験(受検)が本格的に始まりました。特に、2月下旬には県公立高等学校の学力検査が実施されます。これまで準備した成果を十分に発揮し、悔いの残らない受検にしてください。特に、体調管理に日々努め、受検に挑んでほしいと思います。また、一足早く私立高校等に進路決定した生徒のみなさんは、これから受験(受検)する仲間を応援し支えてください。

1, 2年生は、部活動と学業の両立をお願いします。運動部の生徒は、冬の寒い中での練習となりますが、できる範囲でトレーニングに励んでください。この冬の練習の成果が来年度5月の大会にきっと生かされます。地道に練習に取り組んでほしいです。また、3年生からバトンを受け継いだ生徒会活動もまとめの活動をよろしくお願いします。そして、授業、家庭学習にもしっかりと取り組み、進級のための準備を着実に進めていきましょう。

先日、私は日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）事務局次長の濱中紀子（はまなか としこ）さんのお話を伺う貴重な機会を得ました。濱中さんは現在81歳、行田市に55年暮らしながら、長年にわたり核兵器廃絶の活動を続けてこられた方です。2024年10月、日本被団協はノーベル平和賞の受賞が発表されました。同年12月に行われた授賞式にも濱中さんは参加され、その活動が世界から高く評価されました。

濱中さんは、わずか1歳の時、長崎で爆心地から約3.3kmの場所で被爆しました。幼い命に刻まれた戦争と核の影は、成長後もその生き方に深く影響し、「二度と被爆者をつくらない」という強い願いのもと、日本被団協の活動に参加しました。日本被団協は1956年に結成されて以来、被爆の実相を伝え、核兵器の非人道性を世界へ訴え続けてきた団体です。その長年の草の根の努力が、今回のノーベル平和賞という形で国際的に認められたのです。

濱中さんのお話の中で、特に心に残った言葉があります。それは「戦争も核兵器も、人の命や暮らしを一瞬で奪ってしまう。だからこそ、平和は当たり前ではなく、守り続ける努力が必要なのです」というものです。被爆者の平均年齢が上がる中で、体験を直接聴ける機会は年々少なくなっています。しかし、濱中さんは「若い世代が学び、考え、次の世代へ語り継ぐことが平和への第一歩」と力強く語ってくださいました。

私たちが日々の学校生活を安心して送れることは、過去の悲しみと向き合い、未来に希望を託してきた多くの人々の努力の上に成り立っています。戦争のない世界、核兵器のない世界を実現するために、今の私たちができることは、小さなことであっても、平和を願い、大切に思う心を持ち続けることです。

濱中さんのお話は、生徒のみなさんに「平和の尊さ」と「命の重さ」を深く考えるきっかけとなるはずです。忍中生のみなさんには、これからも学びを通して、平和な未来を築く担い手として成長して欲しいと願っています。

令和 7 年度学校評価

12月に実施した学校評価（後期）にご協力いただきありがとうございました。肯定的な回答（「当てはまる」「やや当てはまる」）が本校生徒からは20のすべての項目で8割以上となりました。一方で、保護者の方からは肯定的な回答が6項目にとどまりました。今後は、保護者の方からも、より多くの項目で肯定的な評価が得られるよう、取り組んでまいります。以下に、今回の学校評価をまとめましたので、ご覧ください。

R7 12月の学校評価 肯定的回答（4. あてはまる 3. ややあてはまる）の割合

項目	生徒	保護者	項目	生徒	保護者
① 忍中の学校教育目標	97%	79%	② 目指す学校像	91%	78%
③ 登校したくなる学校	86%	83%	④ ICT機器の活用	94%	81%
⑤ わかりやすい授業	94%	68%	⑥ 個に応じた指導	84%	58%
⑦ 進路指導	91%	62%	⑧ 家庭学習	86%	64%
⑨ 励ます指導	91%	77%	⑩ 決まりを守る指導	95%	83%
⑪ 相談に親身に対応	93%	70%	⑫ 自己肯定感	91%	83%
⑬ 道德教育の充実	95%	69%	⑭ 楽しいと感じる学級	93%	78%
⑮ 人権尊重の教育	93%	73%	⑯ 認め、高め、支え合う	93%	69%
⑰ 情報の発信	97%	92%	⑰ 保護者との連携	94%	85%
⑲ 授業や学校行事の公開	95%	89%	⑳ 地域に貢献する活動	91%	48%

令和 7 年度 スキー学校（1 年）

スローガン「友情～雪をも溶かせ！つくれ！最高の思い出！～」

1 学年が 1 月 20 日（火）から 22 日（木）まで、長野県の北志賀高原「よませ温泉スキー場」で、2 泊 3 日のスキー学校を実施しました。寒波による影響も心配されましたが、おおむね天候に恵まれ、生徒たちは自然あふれる長野・北志賀高原での素晴らしい体験を積むことができました。



日	曜日	主な行事等	日	曜日	主な行事等
1	日		16	月	
2	月		17	火	第3回学校運営協議会
3	火	テスト日課 3年期末テスト1日目	18	水	生徒会朝会 志願先変更①(3年)
4	水	テスト日課 3年期末テスト2日目 3年保護者会	19	木	避難訓練(5h) 志願先変更②(3年)
5	木	臨時歯科健診(1年・3年・前回欠席者)	20	金	
6	金	A日課 朝清掃 R8新入生説明会	21	土	
7	土		22	日	テスト前部活動停止(～27日)
8	日		23	月	天皇誕生日
9	月		24	火	
10	火		25	水	
11	水	建国記念の日	26	木	公立高校学力検査 テスト日課 1,2年期末テスト1日目 3年給食なし
12	木	A日課 学年朝会 専門委員会(3年最後)	27	金	公立高校実技面接 テスト日課 1,2年期末テスト2日目
13	金	A日課 朝清掃	28	土	
14	土				
15	日				

【2月下校時刻】部活動終了時間 17時00分 完全下校時間 17時15分